

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	避難訓練の実施時間の夜間想定に加えて、夕暮れ等を活用した避難訓練を実施することで、新たな危険箇所の把握等、様々な気づきを得るべく取り組まれない。	11月中旬の夕暮れ時に避難訓練実施。	時間帯を夕暮れ時にし、昼間の想定の時とは違う危険箇所とか利用者の誘導時の転倒しやすい所など把握しながら実施し、家族会等に報告する。	1ヶ月
2	49	地元の利用者が多く、近隣に馴染みの場所や飲食店が多いので、地域のボランティアの活用や職員の人員配置の工夫等により、外出機会の充実に向けた取り組みに期待したい。	利用者の少人数でも散歩だけでも行けるように取り組んでいきたい。	1階2階も利用者の重度化により転倒回避への見守りが必要となり、外出が困難だが、せめて散歩だけでも実施していきたい。	7ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。